

秀康の「逸話」

越前松平家の祖である秀康には、多くの逸話が残っています。例えば秀吉の人質時代、「伏見の馬場で馬を走らせている時、断りなく競り出てきた秀吉の家臣を無礼打ちした」といった逸話からは、血気盛んな武将としての一面が垣間見えます。

他にも「徳川秀忠の將軍就任祝いの席で、將軍の兄であるにも関わらず、上杉景勝に対して上座を譲ろうとした」という逸話からは、謙虚な姿勢を感じ取ることができます。

本展示では、秀康が選択に迫られた場面の逸話を4点紹介しています。「もし自分が秀康の立場だったらどのように行動するだろうか？」と考えながらご覧ください。ただし、これらはいずれも秀康が亡くなった後に語り継がれたものであり、それが事実であるかどうかはわかりません。あくまで「逸話」としてお楽しみください。

秀康公を家祖とする「越前松平家」は福井・津山・松江・前橋・明石と5家もあるのだ。だから各地で多くの逸話が語り継がれているのかもしれない。



当館マスコットキャラクター
「しゅんがくん」（松平春嶽）